



国府小だより

第31号

令和6年1月26日(金)



学校HP QRコード



令和5年度児童会目標

あいさつであふれる学校生活にしよう

今年度は児童会を中心に「あいさつ運動」をがんばっています。1月は生活委員会が「あいさつビンゴ」という

取り組みを考えてくれました。9項目の中のいくつかをがんばりビンゴを作ろうという取り組みです。

その中には「校長先生に3の声であいさつをする」という項目があり、たくさんの方が朝から校長先生を探し、3の声(声の大きさを0~4で指導しています。3は「教室全体に聞こえる大きさです」)で元気にあいさつしてくれます。お昼になると「こんにちは」と廊下ですれ違う時にあいさつしてくれます。みんなから毎日あいさつのパワーをもらい、校長先生は若返っています。(気持ちが)来客の方やボランティアさんからも「国府の子どもたちはきちんとあいさつができるね」とお褒めの言葉をたくさんいただきます。

1月24日の児童集会では代表委員のみなさんが「あいさつ」のお手本を見せてくれました。また、各クラスの代表の人みんなの前であいさつのお手本を見せてくれました。国府小学校から国府に町中にあいさつがあふれる出るぐらいこれからもあいさつをがんばっていきたいと思います。

あいさつビンゴ(1月)		
()年 名前()		
たん ^{せんせい} にんの先生いがいの先生3人にあいさつする。	じぶん 自分のクラス 全員にあいさつをする。	せんせい ^{こえ} 先生に3の声であいさつする。
ちが ^{かい} う階の先生にあいさつする。	えがお 笑顔であいさつする。	ちいき ^{ひと} 地域の人にめあ目を合わせてあいさつする。
こうちようせんせい ^{こえ} 校長先生に3の声であいさつをする。	にん えがお 30人に笑顔であいさつをする。	とも ^{にん} 友だち4人にあいさつをする。



国府レンジャー参上!

自分から

目を見て



えがおで

6年生が地域(まちづくり協議会)のみなさんと

国府の町の未来について話し合いました。

1月18日(木)まちづくり協議会子ども育成部会の事業の一つである「小学生とのワークショップ」がありました。今年も昨年に続き、自分たちの住む街、国府の未来について地域の方と6年生が話し合いました。地域の方には12名が参加していただき、各班に一人ずつ入っていただきました。

まず付箋に「建物施設」「自然」「交通」「人」「そのほか」の5項目を色別に「どんな国府のまちになってほしいか」自分の考えや思いを書いてから話し合いをしました。

【施設】・みんなが集まって自由に楽しくすごせる場所

- ・外国の方のなやみなどを聞いてあげられる施設

【自然】・森の中のドーム

- ・きれいに整備された田んぼや森林

【交通】・事故が少なく安全な道路

- ・歩行者専用の道路、人と車の通る道を区別した道路

【人】・どんなときでも助け合える

- ・すれちがった人にあいさつをする

【そのほか】・国府の特産物がほしい

- ・お祭りなど人との交流行事を増やす



付箋を貼りながらグループで話し合い

自分たちの班の考えをまとめました。

各班の代表が、話し合ったことを発表しました。

国府地区に優しいひとや思いやりがある人が増えてほしい。そのためにみんなが安心して集まれる施設や建物があればいいなと思いました。自然に優しい環境づくりと安心して利用できる公園や道路があればいいなと思った。



6年生はそのあと、自分たちが考えた国府の未来を作るため、

今の自分たちにできることを考えました。

今の私たちにできること

- 年齢に関係なく助け合い、あいさつや気遣いをし、自然や物を大切に楽しく過ごせるよう行動する。
- 今まで続けてきた伝統を守る。
- いろいろな人に話しかける。
- 無駄なごみは出さずにごみの分別をきちんとする。

